

「原子力安全検証委員会」の委員変更について

2021年7月1日
 関西電力株式会社

当社は、この度、「原子力安全検証委員会」の委員を以下のとおり変更しましたので、お知らせします。

これまで当社は、2004年の美浜発電所3号機事故[※]発生以降、再発防止対策や安全文化醸成活動について、社外の有識者を主体とした「原子力保全改革検証委員会」において独立的な立場から客観的・総合的に評価いただき、継続的な改善を通じて安全の確保をより確実なものとしてきました。また、2012年6月には、「原子力安全検証委員会」に、名称変更し、福島第一原子力発電所事故を踏まえた原子力発電の自主的・継続的な安全への取組みについても、幅広い視野から議論を行っています。

※美浜発電所3号機事故：2004年8月9日、美浜発電所3号機のタービン建屋において、二次系配管が破損し、配管から熱水と蒸気が噴出した事故。事故当時、定期検査の準備作業をしていた協力会社の方が被災し、5名の方が亡くなり、6名の方が重傷を負われた。

当社は引き続き、この枠組みを活かして、美浜発電所3号機事故の再発防止の取組みを風化させることなく、原子力の安全文化醸成活動に取り組むとともに、原子力発電の自主的・継続的な安全への取組みを進め、全社を挙げて原子力安全を推進してまいります。

原子力安全検証委員会（敬称略・五十音順）

委員長	【社外】	<small>わたなべ</small> 渡邊	<small>かずひろ</small> 一弘	（弁護士）
副委員長	【社外】	<small>やまぐち</small> 山口	<small>あきら</small> 彰	（東京大学教授）
委員	【社外】	<small>あらか</small> 荒木	<small>たかはる</small> 孝治	（関西大学教授）
委員	【社外】	<small>おざわ</small> 小澤	<small>まもる</small> 守	（関西大学名誉教授）
委員	【社外】	<small>えんどう</small> 遠藤	<small>のりこ</small> 典子	（慶應義塾大学特任教授）
委員	【社外】	<small>えんどう</small> 遠藤	<small>ふみお</small> 富美夫	（元福井新聞社編集局長）
委員	関西電力送配電株式会社取締役社長	<small>どい</small> 土井	<small>よしひろ</small> 義宏	
委員	取締役代表執行役副社長	<small>みその</small> 彌園	<small>とよかず</small> 豊一	
幹事	経営監査室長	<small>ただ</small> 多田	<small>みつひろ</small> 充宏	

* 下線部は今回変更した委員

以上

別紙：原子力安全検証委員会の概要

(別紙)

原子力安全検証委員会の概要

目的：美浜発電所3号機事故を踏まえた再発防止対策について、社外の見識を含めた独立的な立場からその有効性を検証するとともに、原子力の安全文化醸成活動、さらには、福島第一原子力発電所事故を踏まえた原子力発電の自主的・継続的な安全への取組みについて、助言を行い、継続的な改善に支えられた安全の確保をより確実なものとする

業務：「美浜発電所3号機事故再発防止対策」、「安全文化醸成活動」、「原子力発電の自主的・継続的な安全への取組み」に関する確認・助言

設置日：2005年4月26日

(2012年6月に「原子力保全改革検証委員会」から「原子力安全検証委員会」へ名称変更)

変更後のメンバー：(社外委員敬称略・五十音順)

*下線部は今回変更した委員

委員長	【社外】	<u>渡邊</u> 一弘	(弁護士)
副委員長	【社外】	山口 彰	(東京大学教授)
委員	【社外】	荒木 孝治	(関西大学教授)
委員	【社外】	小澤 守	(関西大学名誉教授)
委員	【社外】	<u>遠藤</u> 典子	(慶應義塾大学特任教授)
委員	【社外】	<u>遠藤</u> 富美夫	(元福井新聞社編集局長)
委員	関西電力送配電株式会社取締役社長	土井 義宏	
委員	取締役代表執行役副社長	彌園 豊一	
幹事	経営監査室長	多田 充宏	

<参考：変更前のメンバー：(社外委員敬称略・五十音順)> *下線部は今回退任した委員

委員長	【社外】	<u>渡邊</u> 一弘	(弁護士)
副委員長	【社外】	山口 彰	(東京大学教授)
委員	【社外】	荒木 孝治	(関西大学教授)
委員	【社外】	小澤 守	(関西大学名誉教授)
委員	【社外】	<u>田中</u> 嘉久	(元福井県中小企業団体中央会専務理事)
委員	【社外】	<u>松本</u> 真由美	(東京大学客員准教授)
委員	関西電力送配電株式会社取締役社長	土井 義宏	
委員	取締役代表執行役副社長	彌園 豊一	
幹事	経営監査室長	多田 充宏	

原子力安全検証委員会の主な活動実績：

2005年4月の第1回「原子力保全改革検証委員会」以降、美浜発電所3号機事故再発防止対策の実施状況を客観的・総合的に検証していくため、社外の有識者を主体として開催している。2008年11月から原子力の安全文化醸成活動について、さらに2012年7月からは、福島第一原子力発電所事故を踏まえた原子力発電の自主的・継続的な安全への取組みについても助言等をいただいている。至近の主な活動実績は、以下のとおり。

○安全への取組みを不断に実施しているか等について、法律、原子力、品質管理、安全等、それぞれの分野の有識者から、自由にご意見を述べていただき、継続的な改善に支えられた安全の確保をより確実にする場としている。



原子力安全検証委員会の様子

○美浜、高浜、大飯の各原子力発電所を訪れ、安全対策の取組み状況を視察するとともに、発電所の所員との意見交換を行う等、検証に資するための活動を実施している。



高浜発電所視察の様子